

保証書と保証期間について

- この温水洗浄便座には、無料修理保証書がついています。
- 無料修理保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から2年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。(保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください。)
- 保証期間経過後の修理については、販売店または当社にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスを依頼されるときは

- 温水洗浄便座が正常に動作しないときは、11ページの「故障かな?と思ったら」をご覧ください。
- それでも正常に動作しないときはすぐに使用を中止し、必ず電源プラグを抜き止水栓を開けてから、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
- アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

- ① 製品番号、取付日、ご住所、お名前、電話番号
- ② 品番：(例) JCS-310DNN (便ふた内側に貼ってあるラベルに表示しています。)
- ③ 現象：できるだけ詳しくご説明ください。
- ④ 訪問ご希望日、道順(付近の目印も)

JCS-310DNN/ENN 保証書

出張修理

本書は、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときは、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼ください。※お買い上げ日・お客様・販売店の欄に記載のない場合は無効になります。必ずご記入ください。

品番：JCS-310DNN/ENN

お買い上げ日 平成 年 月 日 保証期間 お買い上げ日より 2年

お客様： 〃住所 〃お名前

販売店： 〃住所 〃お名前

無料修理規定(保証規定)

1. 取扱説明書・ラベルなどの注意書にそった正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合に、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合に、お買い求めの取扱い店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答などで本書に記載の取扱い店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合は有料修理とさせていただきます。
 - (イ) 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の損傷がある場合。
 - (ハ) 消耗品の劣化に伴う故障および損傷。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ日・お客様のお名前・取扱店の記入のない場合、あるいは字句が書き替えられた場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理年月日	損傷と処置	サービス担当者

ジャニス工業株式会社

本社：〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地 TEL(0569)35-3151 FAX(0569)34-6634

修理のご依頼および消耗部品のご注文は下記の「修理受付専用フリーダイヤル」へ

フリーダイヤル  0120-117-817 受付時間 9:00~18:00 (土日祝、夏季・年末年始休業日を除く)

Janis

温水洗浄便座
SawaLet
サワレット

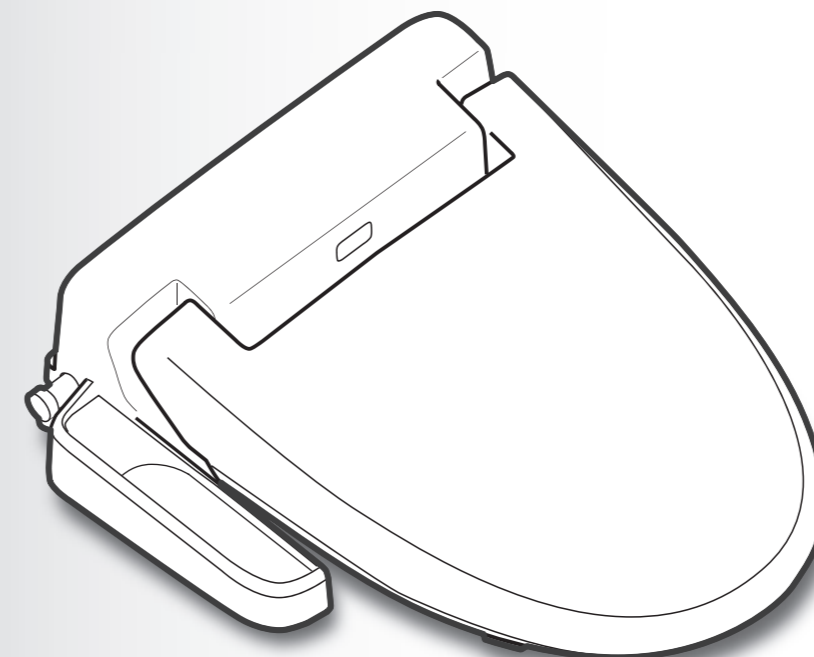
取扱説明書 JCS-310DNN/ENN

保証書付

目次

- 安全上のご注意……………1
- お願い……………2
- 各部のなまえ……………3

はじめに



- 取り付けかた……………4
- 取り付け後の確認……………6

取り付けかた

- 使いかた……………7
- 便利な機能……………8
- 知っておいていただきたいこと…8

使いかた

家庭用

- このたびは当社温水洗浄便座をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に本取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 保証書は本取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

- お手入れのしかた……………9
- 凍結防止について……………11
- 故障かな?と思ったら……………11
- 仕様……………13
- 点検のお願い……………14
- 保証書……………裏表紙



お手入れ・こんなときは

安全上のご注意















必ずお守りください











この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

・表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容を次の図の記号で説明します。	 分解禁止  水場での使用禁止  水ぬれ禁止  ぬれ手禁止  禁止  火気禁止	実行しなければならぬ「強制」内容です。  必ず行う  必ず行う  アース線接続
-------------------------	--	---

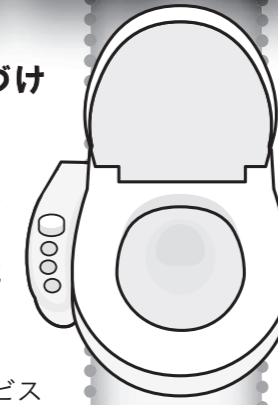
 警告	
	絶対に分解したり、修理、改造はしない ・火災や感電の原因になります。
	湿気の多い場所に設置しない ・火災や感電の原因になります。
	本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない ・火災や感電の原因になります。
	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない ・感電の原因になります。
	故障したままで使いつづけない ・次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。 ・故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。 すぐく使用を中止し、販売店または当社に連絡してください。 ※故障とは... ・配管や製品から水漏れしている ・製品が異常に熱い ・異音、異臭がしている ・製品から煙が出ている ・製品に割れやひびが入っている
	電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない ・引っ張らない、ねじらない、無理に加熱しない。 ・重いものを載せない束ねない、挟み込まない。 ・傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。
	給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない ・結露などにより、火災や感電の原因になります。
	極度に免疫力が低下して医師の治療を受けておられる方は、ご使用に際し医師にご相談ください ・身体への著しい障害をまねくおそれがあります。
	電源プラグの刃に付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む ・火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
	低温やけどに注意する ・長い時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。 次のような方が暖房便座をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」にしてください。 ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方。 ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方。 ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方。 ・深酒された方、疲労の激しい方など眠り込む恐れのある方。
	凍結による破損の予防を行う ・凍結すると給水管や本体内部が破損して、水漏れの原因になります。 暖房するなどしてトイレを暖めてください。
	お手入れの時には、必ず電源プラグを抜く ・感電の原因になります。
	アース(D種接地)工事がされていることを確認する ・故障や漏電のときに感電の原因になります。

 注意	
	脱臭力セットには、洗剤や水をかけない ・洗剤をかけると塩素系ガスが発生し、気分が悪くなることがあります。万一、洗剤がかかったときは、すぐ換気をしてください。
	便座本体に乗ったり、便ふたによりかからない ・割れたり、外れたりしてけがをする原因になります。
	お手入れのときは、うすめた中性洗剤(台所用・トイレ用)を使用し、次のものは使わない ・トイレ用・住宅用洗剤(酸性・アルカリ性)、ベンジン、シンナー、クレンザーおよびナイロンたわしなどを使用しない。 ・プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。 ・連結ホースを傷め、水漏れの原因になります。
	連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない ・水漏れの原因になります。
	長期間使用しないときは、電源プラグを抜き、便座本体内部の水を抜く ・安全のために電源プラグを抜いておいてください。また、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす恐れがありますので便座本体内部の水抜きを行ってください。(11ページ参照)
	電源コードの交換 ・事故の発生を避けるため、電源コードが損傷を受けた場合の交換は、メーカー、サービス代行業者又は同等レベルの資格を備えているものを行わなければなりません。
	水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める
	たばこなどの火気類を近づけない ・火災の原因になります。
	幼児、お年寄り、ご病気の方が使用される時は注意してあげてください。

お願い

温水洗浄便座 重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品で寿命があります



故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。

定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング*現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは...電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック(電気の道)ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックリスト

症状がひとつでも該当する場合は、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちに販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。

便座・便座コード	便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。	電源コード・電源プラグ	電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。
<input type="checkbox"/> 本体や便座にひびや割れがありませんか？ ゴム足は外れていませんか？	<input type="checkbox"/> 便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか？	<input type="checkbox"/> 電源コードが熱くなっていますか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？	<input type="checkbox"/> 電源プラグにほこりがたまっていませんか？
<input type="checkbox"/> 便座の開閉はスムーズですか？ ガタツキはありませんか？	<input type="checkbox"/> 便座コードが熱くなっていますか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？ 焦げ臭いにおいがしませんか？	水漏れ	水漏れしている状態で、使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。
		<input type="checkbox"/> 本体や止水栓まわりから水漏れはありませんか？	

一般社団法人

温水洗浄便座工業会

後援 経済産業省

〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18 <http://www.sanitary-net.com>

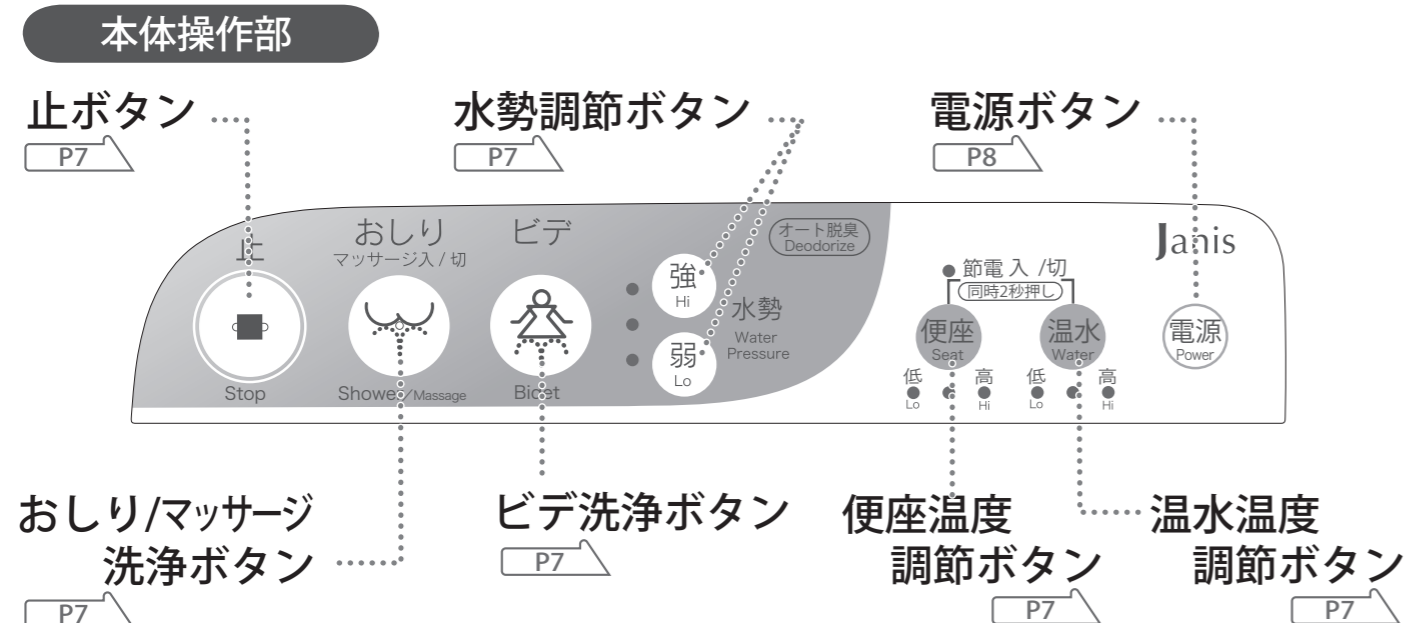
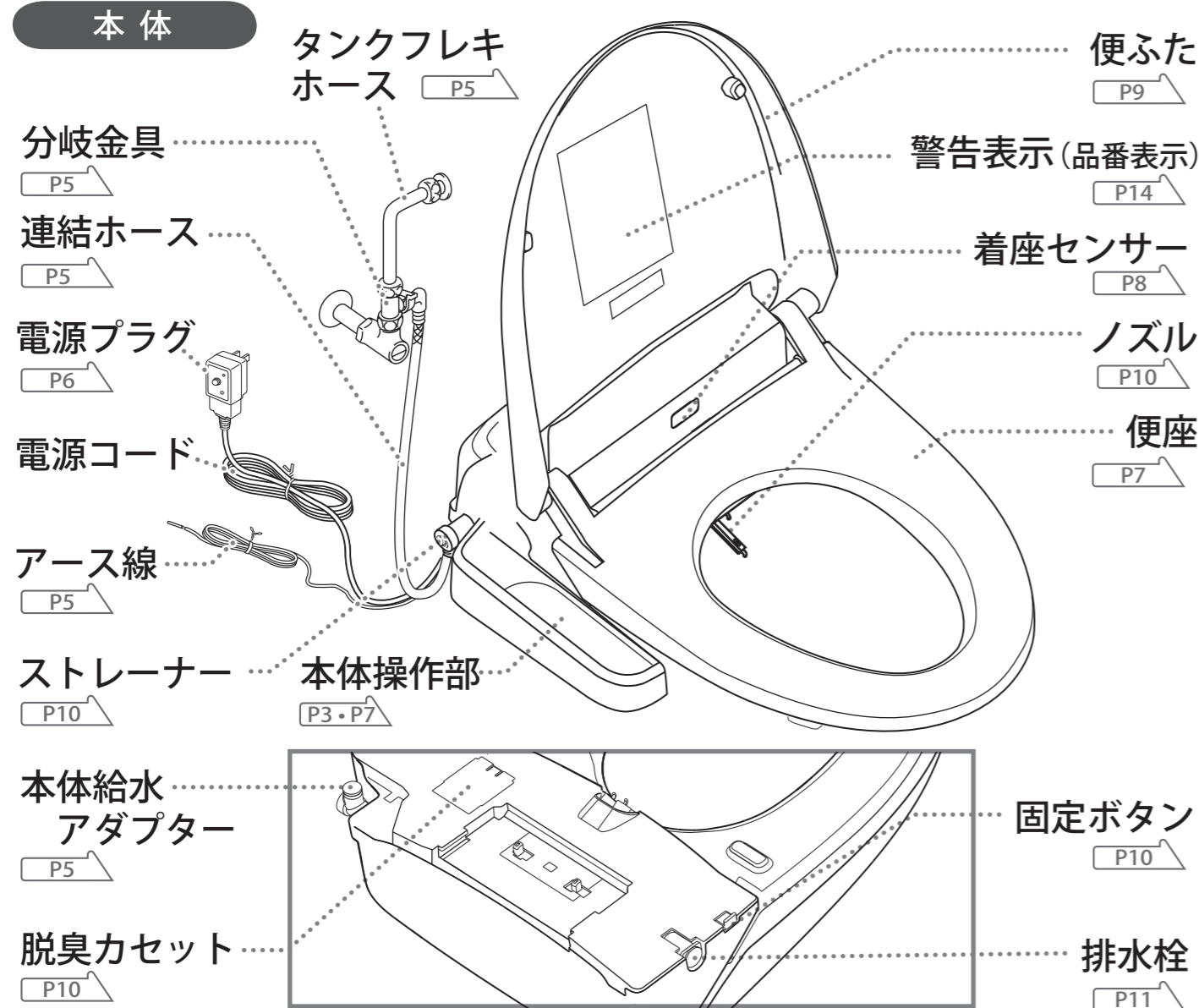
安心・安全
に使ってね!



はじめに

各部のなまえ

このマークの中の数字は、主な掲載ページを示しています。



取り付けかた

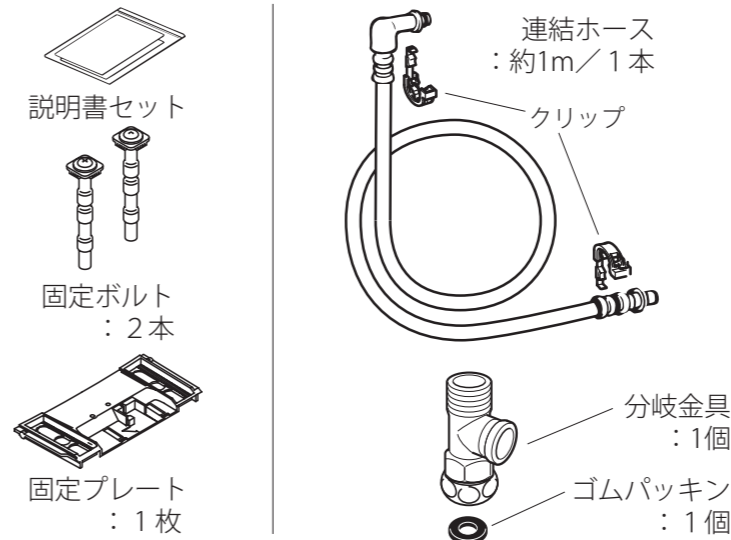
取り付け前の確認

給水について — 使用水は必ず水道水を使ってください

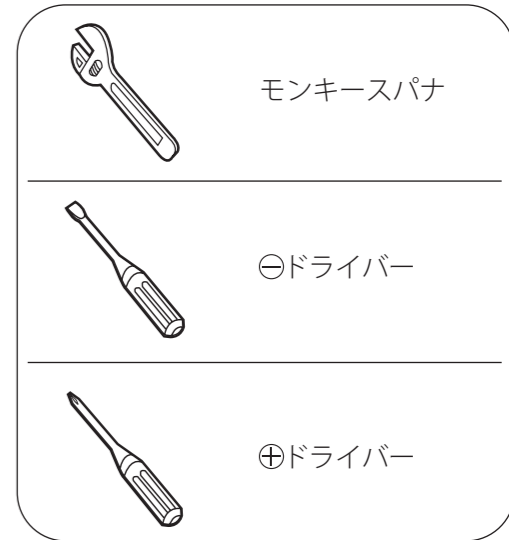
- 使用可能な水圧範囲は 0.069~0.735MPa(0.7~7.5kgf/cm²)です。
- 0.069MPa(0.7kgf/cm²)未満の水圧では、使用できない場合があります。

付属品

脱臭付の場合、脱臭カセットは、すでに商品に組み込まれています。



用意する工具

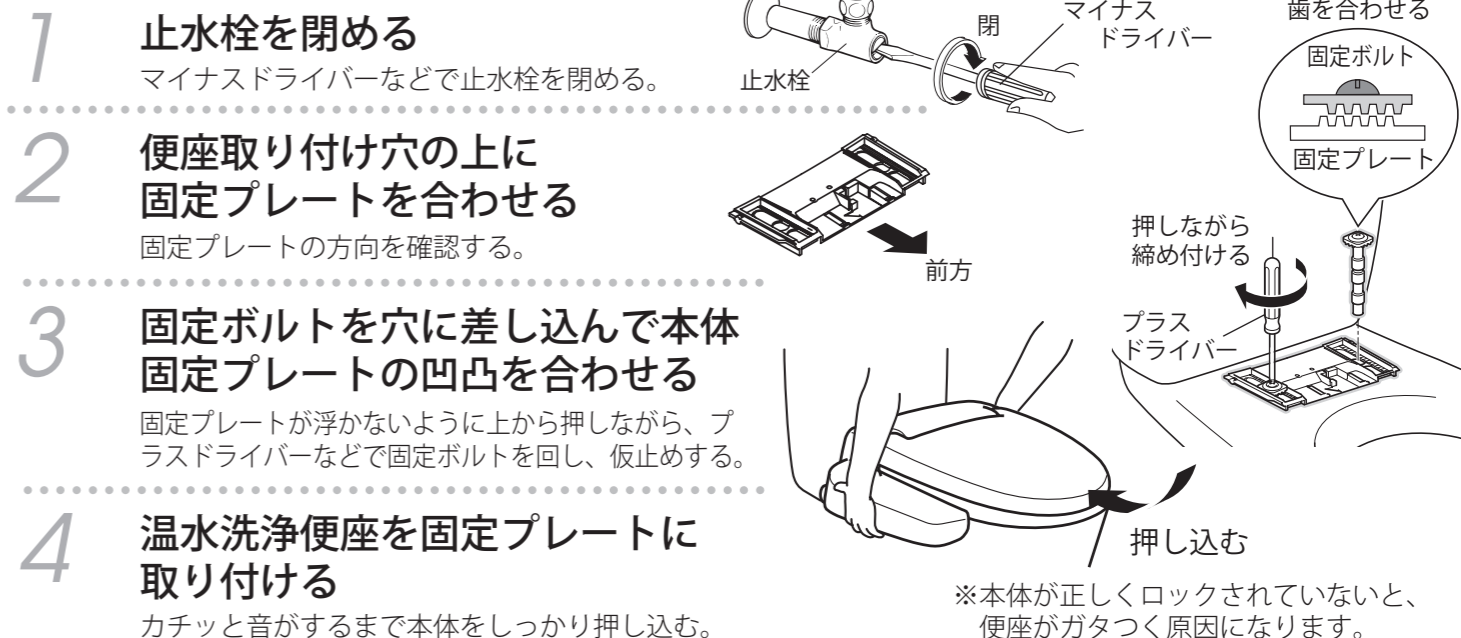


温水洗浄便座の取り付け



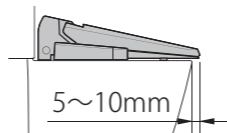
警告

電源プラグは、設置工事が完了するまでは、コンセントに差し込まないでください。
●誤作動して怪我をする恐れがあります。



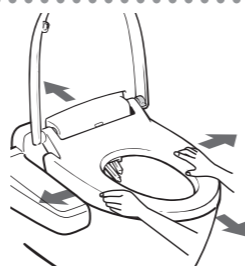
5 温水洗浄便座の位置を調整する

- 便器の中心と便座の中心を合わせ、便座の出を左右均等にします。
- 便座の先端が便器より5～10mm前になるように固定プレートの位置を調節する。



6 温水洗浄便座を固定する

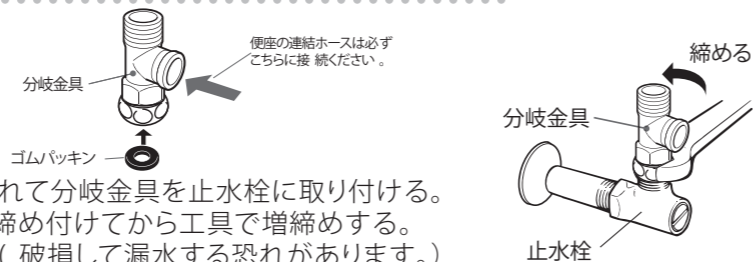
- 固定プレートの位置が決まったら、一旦便座をはずして固定ボルトを回らなくなるまで締め付ける。固定プレートは固定ボルト締め付け後、両手で動かしても動かないかどうかを確認してください。(P10を参照ください。)
- 最後に、再度便座を取り付け、前後左右に動かし、はずれないことを確認する。
※インパクトドライバーで施工しないでください。(締め付けトルクの目安1～3N・m)



分岐金具の取り付け

1 分岐金具を取り付ける

- 付属のゴムパッキン(黒:厚さ2mm)を入れて分岐金具を止水栓に取り付ける。分岐金具の袋ナットは、手でいっぱい締め付けてから工具で増締めする。
※止水栓に無理な力をかけないでください。(破損して漏水する恐れがあります。)



2 タンクフレキホースを取り付ける。

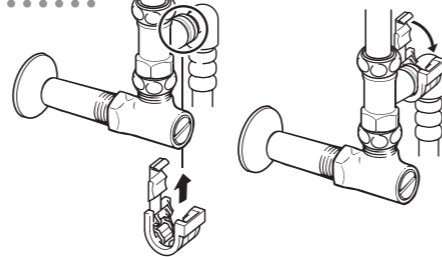
- タンクフレキホースを分岐金具に取り付ける。タンクフレキホースの袋ナットは、手でいっぱい締め付けてから工具で増締めする。
※止水栓に無理な力をかけないでください。(破損して漏水する恐れがあります。)
- ※ロータンクへの取り付け方は、ロータンクの施工説明書にしたがってください。



連結ホースの取り付け

1 止水栓側に連結ホースを取り付ける

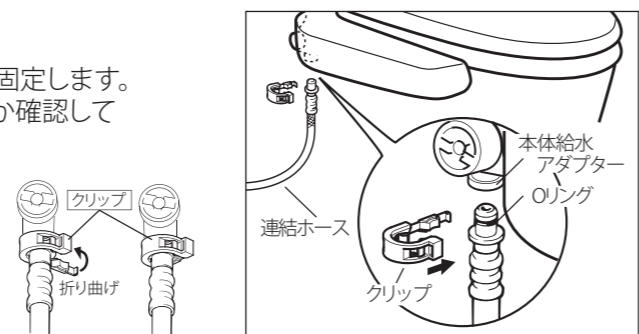
- 止水栓の分岐金具へ連結ホースを差し込みクリップで固定します。
※取り付け後にクリップを回して確実に固定されているか確認してください。



2 本体側に連結ホースを取り付ける

- 連結ホースを本体給水アダプターに差し込みクリップで固定します。
※取り付け後にクリップを回して確実に固定されているか確認してください。漏水の原因になります。

- クリップを連結ホースに差し込み後、クリップを折り曲げ、連結ホースと本体給水アダプターを確実に固定します。



アース線の取り付け

- 電源プラグは水道の元栓(止水栓)を開けてからコンセントに差し込んでください。

アース線を取り付ける

- アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。設置場所の変更や移転のときには、アースの取り付けをしてください。



アース線を確実に取り付ける

- ・アース線を取り付けないと漏電時に感電の原因になります。

- ・次のようなところへのアース線接続は法令で禁止されています。→ガス管、電話線、避雷針、水栓など。
- ・アースの取り付け(D種接地工事)は、電気工事店または販売店にご相談ください。

取り付け後の確認

水もれの点検

- 給水の前に、各接続部のゆるみがないか再確認する。
- 止水栓を開いて、配管接続部から水もれがないことを確認する。
- 本体給水接続部より水もれがないことを確認する。
※万一、水もれがある場合、止水栓を閉めて水もれする接続部をはずして再度取り付ける。

動作の確認

- 確認の前に梱包用ビニール袋を便器と便座の間に挟んで、ノズルから洗浄水の吹き出す様子が確認できるようにします。



1 止水栓を開ける

2 電源を入れる

- 電源プラグをコンセントに差し込む。本体操作部の「水勢」ランプの点灯(いずれかひとつ)していることを確認する。電源プラグの「漏電表示」ランプが消灯していることを確認する。

3 「おしり」および「ビデ」洗浄を確認

- 着座センサーを紙や布で覆う。「おしり」ボタンを押す。おしり用ノズルが伸びて、洗浄水が吐水します。ノズルから水が出るまで1～2分ほどかかります。「止」ボタンを押す。「ビデ」ボタンを押します。ビデ用ノズルが伸びて、洗浄水が吐水します。洗浄水を止めるときは、「止」ボタンを押します。動作確認後は、梱包用ビニール袋、着座センサーを覆っていた紙や布は取り去ってください。

4 洗浄水温度を調節

- 「温水」ボタンを押す。洗浄水の温度が変わります。

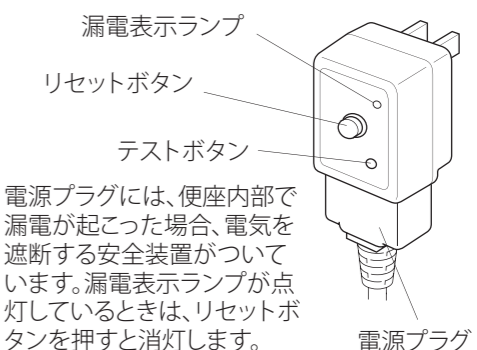
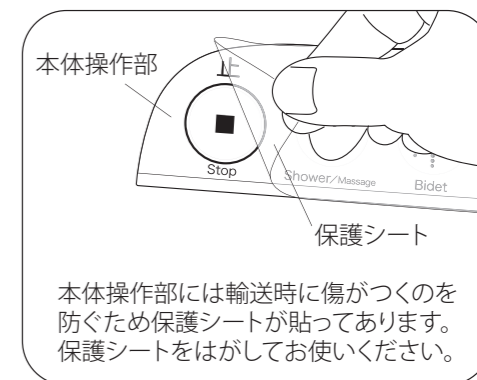
5 便座温度を調節

- 「便座」ボタンを押す。便座の温度が変わります。

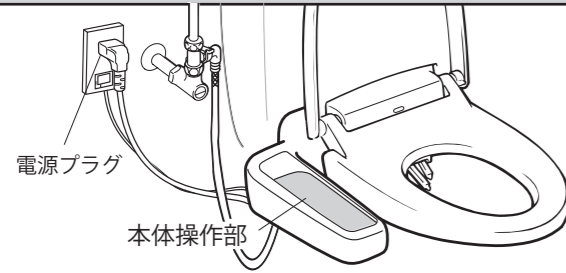
6 電源を確認

- 「電源」ボタンを押す。電源の入/切を確認する。電源の入/切は、洗浄強さランプの点灯(いずれかひとつ)消灯で確認できます。
※電源プラグを差し直すときは、10秒程度時間をあけてください。

- ※月に1～2回テストボタンを押して表示ランプが点灯することを確認してください。この点検後は、節電が解除されますので必要に応じて再設定してください。

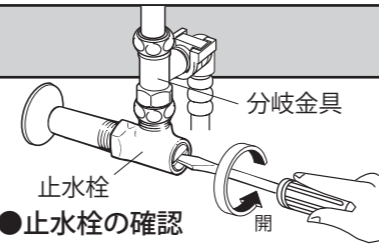


ご使用になる前に



●本体操作部の確認

電源プラグをコンセントに差し込むと本体操作部の水勢ランプが点灯（いずれかひとつ）します。



●止水栓の確認

設置後、止水栓は開いていますか。閉じている場合は、止水栓を開いてください。

1 便器に座る

- 着座すると通常の脱臭を開始します。（脱臭機能付のみ）
※立ち上がると強力脱臭を開始します。
脱臭は、立ち上がって1分後に自動停止します。

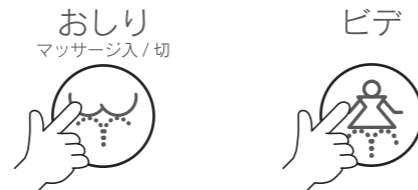
2 おしり マッサージ入/切 または ビデ ボタンを押す

- おしり洗浄または、ビデ洗浄を行います。
※洗浄の感じ方は、個人差があります。
- マッサージについて
おしり洗浄中にもう一度「おしり」ボタンを押すとマッサージ洗浄をします。
※マッサージ洗浄の感じ方は、個人差があります。

⚠ 注意

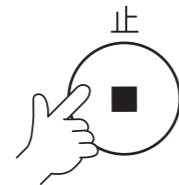
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局所の治療・医療行為を受けている方は、使用について医師の指示に従ってください。

- 水道圧が低いところでは、洗浄強さが「弱」にあるとノズルが出ないことがあります。このような時は、一度「強」にしてからお好みの強さに調整してください。
- 便座には、深く腰掛けてください。
深く腰掛けると洗浄水の飛び散りが少なくなります。



3 止 ボタンを押す

- 洗浄を停止します。



- おしり洗浄・ビデ洗浄は、2分後に自動で停止します。
- ノズルの洗浄について おしり・ビデ洗浄の前と後に自動でノズルを洗う機能が付いています。

4 便座から立ち上がる

- 通常の脱臭から強力脱臭が作動し、約1分後に停止します。（脱臭機能付のみ）

●水勢について

強 Hi ボタンを押す

弱 Lo ボタンを押す

「強」または「弱」ボタンでお好みの強さに設定してください。ボタンを押すたびに表示ランプと設定が切り替わります。水勢は、3段階です。

●温水温度調節について

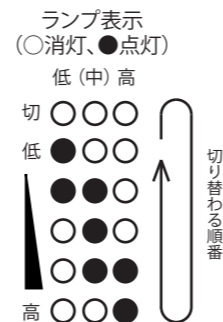
温水 Water ボタンを押す

温水の温度は「温水」ボタンを押してお好みの温度に設定してください。ボタンを押すたびに表示ランプと設定が切り替わります。
切：水温 低：約36℃
中：約38℃ 高：約40℃の4段階です。

●便座温度調節について

便座 Seat ボタンを押す

便座の温度は「便座」ボタンを押してお好みの温度に設定してください。ボタンを押すたびに表示ランプと設定が切り替わります。
切：室温 低：約30.5℃
低中：約34.5℃ 中：約37.5℃
中高：約39.5℃ 高：約41℃の6段階です。



便利な機能

※1 便利な機能の設定が完了すると、完了直後に全ての表示ランプが一度点滅します。
電源プラグを抜いたり、「電源」ボタンで電源を切っても変更した設定は記憶されています。

機能	説明	設定(操作)方法
自動脱臭 (脱臭機能付のみ)	着座すると自動で脱臭を開始する機能を入/切り換えができます。	「止」+「ビデ」ボタンを/2秒間同時押しする
節電	節電は、夜間など長時間使用しないとき温水と便座のヒーターを切り消費電力を抑える節電機能です。 8時間温水と便座のヒーターを切り、時間経過後元の設定に戻ります。節電が作動中は、節電ランプが点灯します。	「便座」+「温水」ボタンを/2秒間同時押しする
電源	温水洗浄便座の電源を入/切します。電源の入/切は水勢ランプの点灯(どれかひとつ)/消灯で確認します。	「電源」ボタンを押す
水勢を細かく設定	おしり洗浄/ビデ洗浄の水勢を3段階から5段階に切り替えます。	「強」+「弱」ボタンを/2秒間同時押しする ※1
水勢をさらに強くする	おしり洗浄の水勢をさらに1段強くします。	「強」+「温水」ボタンを/2秒間同時押しする ※1
お買い上げ時の設定に戻す	便利な機能の設定を変更した場合でも全ての機能をお買い上げ時の設定に戻します。	「おしり」+「強」+「弱」ボタンを/2秒間同時押しする ※1
便座ヒーターオートOFF	便座を暖めているときに着座すると便座のヒーターを切り低温ヤケドをおこしにくくする機能です。	「弱」+「便座」ボタンを/2秒間同時押しする ※1

水勢を細かく設定の表示

水勢	3段階	5段階
表示ランプ	[弱] [中] [強]	[弱] [弱/中] [中] [中/強] [強]
	○ ○ ●	○ ○ ○ ● ●
	○ ● ○	○ ● ● ● ○
	● ○ ○	● ● ○ ○ ○

お買い上げ時の設定

機能説明	お買い上げ時の設定
脱臭	入
節電	切
洗浄強さ	「強」をさらに1段強くする
温水温度	低
便座温度	低
便座ヒーターオートOFF	切

知っておいていただきたいこと

着座センサーで誤操作を防止します。

人が座っていないときに誤ってボタンを押しても洗浄水が噴出しないよう着座センサーが付いています。

※便座に座らないと「おしり洗浄」「ビデ洗浄」の各機能が動きません。
※便座用力カバー、便ふた用力カバーを付けた場合、着座センサーが入りっぱなしになったり、入らなかったりすることがあります。また、カバーフックによる破損につながる場合があります。

着座センサーは、光の反射を利用していますので次のような場合には作動しないことがあります。

- 前にかがんだり、前よりに座った場合。→便座に深めに座るなど、座り方を変えてみてください。
- 黒色や、毛羽立った生地などの光が反射しにくい衣類を着ている場合。
→センサーに手をかざすなど、肌を検知させるようにしてください。
- センサーに汚れや水滴などが付着している場合。→汚れや水滴などを取り除いてください。

温水になるまで約15分かかります。

「おしり洗浄または、ビデ洗浄」を長時間使用すると洗浄水の温度が次第に低下して、最後は水になります。温水になるまでは約15分かかります。

便座・便ふたはゆっくり閉じます。

便座・便ふたには、あやまって倒した時の衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。

洗浄水と便座の温度は一定に調整しています。

洗浄水は、ボタンの設定にあわせて一定の温度に調整しています。

- 温水タンク内制御温度の設定 一切：水温、低：約36℃、中：約38℃、高：約40℃

便座は、ボタンの設定に合わせて一定の温度に調整しています。

- 暖房便座の便座温度の設定 一切：室温、低：約30.5℃、低中：約34.5℃、中：約37.5℃、中高：約39.5℃、高：約41℃

ノズルの付近から出る水について	洗浄の前後や温水温度を調整したときなどノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので故障ではありません。上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または、当社へご連絡ください。
洗浄強さが「弱」では、ノズルがでない。	この温水洗浄便座は、水道圧によってノズルを押し出し、洗浄水を噴射する構造です。給水圧が低いところでは、洗浄強さが「弱」にあると、ノズルがでないことがあります。このようなときは、一度「強」にしてからお好みの強さに再調整してください。
使う洗剤は	中性洗剤などプラスチックに害のない洗剤を使用してください。便器用の塩素系、酸性洗剤、消毒剤は使用しないでください。
省エネについて	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用後は便ふたを閉じてください。 ● 便座や温水の設定はむやみに高温にしない。 ● 長時間の外出など、不在時はこまめに電源を切る。 凍結の恐れがある場合は、電源プラグをコンセントから抜かず電源を入れておく必要があります。長時間放置される場合は水抜きをしてください。(P.11参照)
ラジオやテレビに雑音が入る	温水洗浄便座にラジオやテレビを近づけると雑音が入ることがあります。このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。

お手入れのしかた

日常のお手入れ

- ① 電源プラグを抜く。
- ② 水でぬらした柔らかい布をよくしぼってからふく。
- ③ 汚れがひどいときは、中性洗剤を柔らかい布に含ませてふき取り、そのあと水ぶきする。
- ④ お手入れが終わったら、電源プラグを差し込む。



警告

お手入れの時には必ず電源プラグをコンセントから抜く。
※感電の原因になります。

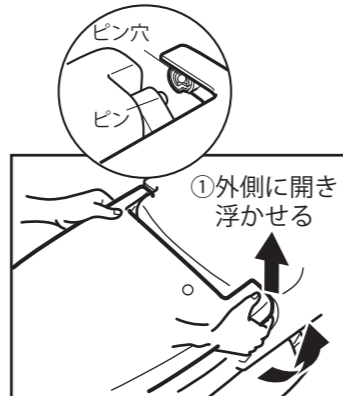
念入りなお手入れ

便ふたのはずしかた、取り付けかた

- 便ふたを取りはずして、隅々までお手入れできます。

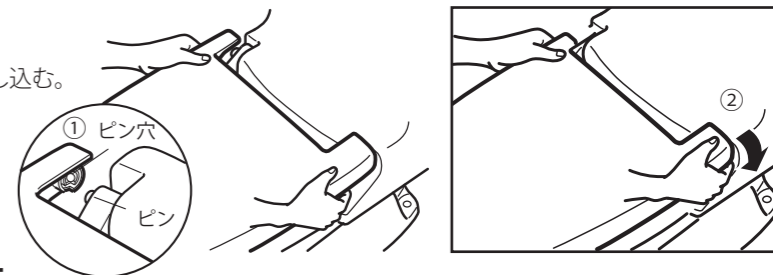
はずしかた

- ① 便ふた右側のピン穴を外側に開き、ピンからはずして浮かせる。
- ② 便ふたを左側にずらし、便ふたを外す。



取り付けかた

- ① 便ふた左側のピン穴と本体左側のピンを合わせて差し込む。
- ② 便ふた右側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便ふたを取り付ける。



本体のはずしかた、取り付けかた

- 本体を取りはずして、裏側や便器の上面をお手入れできます。

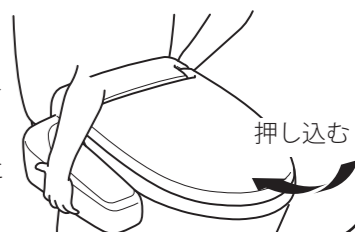
はずしかた

- ① 止水栓をマイナスドライバーで閉める。
- ② 本体右側にある固定ボタンを引きながら、手前に少し持ち上げるようにスライドさせる。



取り付けかた 「はずしかた」の逆手順で取り付けます。

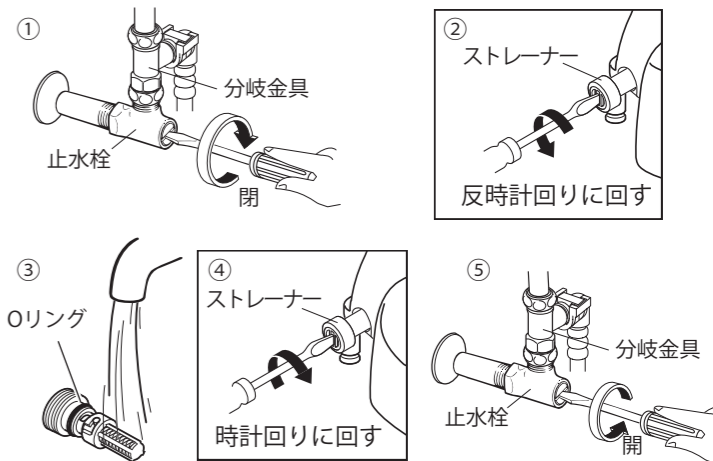
手前を少し浮かせるようにして、本体を本体着脱プレートが見えなくなるまで奥にゆっくりスライドさせる。カチッと音が出るまでしっかりと押し込む。



ストレーナーのお手入れ

- ストレーナーが詰まると洗浄水の水勢が弱くなりますのでお手入れしてください。

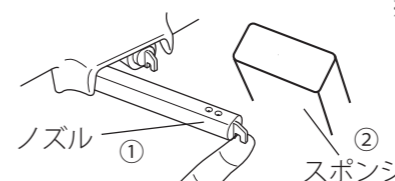
- ① 止水栓をマイナスドライバーで閉める。
- ② ストレーナーをマイナスドライバーで回して取り外す。
- ③ ストレーナーに付いているゴミを水洗いして完全に除去。
- ④ ストレーナーをマイナスドライバーでしっかり奥まで閉め付ける。ゴミがOリングに付着していないことを確認して組み付けてください。
- ⑤ 止水栓を元の位置までマイナスドライバーで開ける。



※あらかじめ水受けを用意して作業をしてください。

ノズルのお手入れ

- ① ノズルを手で引き出す。
- ② 汚れを落とす。スポンジなどで清掃する。

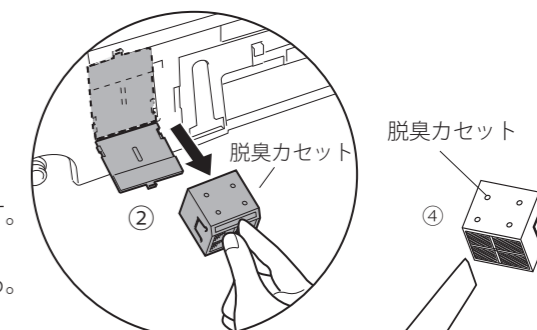


お願い 歯ブラシは使用しないでください。
※ ノズル穴にはさまり、洗浄水が出なくなることがあります。

脱臭カセットのお手入れ

- においが気になるときは、脱臭カセットの掃除を行ってください。

- ① 止水栓をマイナスドライバーで閉める。
- ② 電源プラグを抜き、本体を便器から取り外す。
- ③ 本体裏面にある脱臭カセット取付口を開け、カセットを取り出す。
- ④ 脱臭カセットのほこりを、掃除機などで取り除く。
- ⑤ 脱臭カセットを元の通りに差し込み脱臭カセット取付口を閉じる。
- ⑥ 本体を便器に取り付ける。
- ⑦ 止水栓を元に位置までマイナスドライバーで開ける。



※脱臭カセットの交換目安は7年です。

便座本体内部の水抜き

- 便座本体内部の水抜きをして沈殿物を排出してください。ノズルの穴がつまる原因になります。(3ヶ月に1回程度)

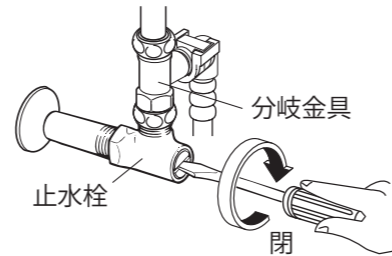
※水抜きの方法は、凍結防止についての水抜き方法(P11)を参照ください。
水抜き後の再通水の方法は、取付け後の確認、動作の確認(P6)を参照してください。

凍結防止について

室温が0℃以下になると凍結の恐れがあります。製品の凍結破損を防ぐため、次のように凍結防止をしてください。

凍結の恐れがある場合

- 他の器具でトイレ内を暖房してください。※暖房器具の注意書きに従って使用してください。暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形するおそれがありますので、注意してください。
- 「節電」を使用しないでください。
- 配管部は、市販の凍結防止用テープヒーターを取り付けてください。
- トイレ内を暖房できない場合は、下記の手順で水抜きをしてください。



水抜きの方法

1 止水栓を閉める

2 電源プラグを抜く

3 ロータンクのレバーを回し、水を抜く

4 便座本体内部の水抜きをする

本体右側面の排水栓を外して、温水タンクから水を抜く。あらかじめ水受け(約1L以上入るもの)を用意します。マイナスドライバーを使って排水栓を反時計方向に90°回して外す。

5 水抜き後、排水栓を取り付ける

マイナスドライバーを使って排水栓を時計方向に90°回し閉める。

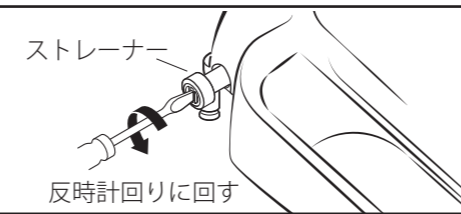
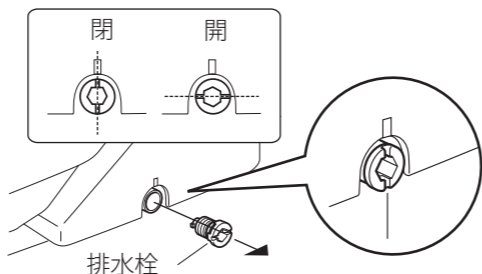
6 給水ホースから水を抜く

- ① ストレーナの下に水受けを置き、ストレーナをマイナスドライバーで回して外す。ストレーナやOリングに付いているゴミを水洗いして取り除く。
- ② 本体を便器から取り外す。
- ③ 本体を傾けてストレーナ取付口から給水ホース内の水を抜く。
- ④ 水抜き完了後、ストレーナをマイナスドライバーでしっかり締め付ける。
- ⑤ 本体を便器に取付ける。

7 本体内部の水を抜く

- ① 電源プラグをコンセントに差し込む。
- ② 着座センサーを手などで覆って「おしり」ボタンを押し水を抜く。
- ③ 約5秒後、「止」ボタンを押す。

万一凍結してしまったときは、トイレ内を暖房して、便座本体内部や配管の自然解氷を待ってから使用してください。



水抜き後の再通水の方法

再び通水するときは、取り付けかたの動作の確認を行ってください。(P6を参照ください。)

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことを調べてください。

症状	確認するところ	処置
全く動かない	・コンセントに電源がきていますか。	停電、ブレーカを確認します。

症状	確認するところ	処置
全く動かない	・電源が「切」になっていませんか。洗浄強さの表示ランプが消灯していませんか。	・電源ボタンを押し「入」にします。操作部の洗浄強さの表示ランプが点灯していることを確認します。
	・電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。	・電源プラグを完全に差し込みます。電源プラグを差し込み直すときは、10秒程度時間をあけてください。
	・漏電していませんか。洗浄強さの表示ランプが消灯し、電源プラグの表示ランプが点灯していませんか。	・電源プラグのリセットボタンを押します。それでも点灯するようであれば、漏電していますので電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
洗浄水が出ない	・止水栓が閉じていませんか。	・止水栓を反時計回りに回して開けます。
	・ストレーナーが目詰まりしていませんか。	・ストレーナーの掃除をします。
	・着座センサーに汚れや水滴などが付着していませんか。	・汚れや水滴を取り除きます。
	・水道圧が低いんですか。洗浄強さが弱くなっていませんか。	・水勢を「強」にします。
温水の温度が低い・冷たい	・着座センサーが検知していますか。	・便座に深く座るなど、座り方を変えてください。
	・着座センサーが検知しにくい服を着ていませんか。	・着座センサーに手などをかざします。
	・温水タンクが満水になっていませんか。	・ご使用の前の準備と確認を行います。
	・温水が適当な温度に調整されていますか。	・「温水」を押し、適当な温度に調整します。
水勢が弱い	・長時間洗浄しましたか。	約15分で温かくなります。貯湯式のためおしり/ビデの使用時間に応じて洗浄水の温度が低下しますが異常ではありません。
	・節電中ではありませんか。	・節電を解除します。
便座の温度が低い・冷たい	・水勢が弱くなっていませんか。	・水勢の「強」を押します。洗浄強さを一番強くしてもまだ弱いと感じる場合、水勢「強」と「温水」の同時押しを2秒以上してください。水勢をさらに1段階強くすることができます。ただし、お湯切れが早くなるので注意してください。
	・便座が適当な温度に調整されていますか。	・「便座」ボタンを押して適当な温度に調節してください。
長く座っていると便座がぬるくなる	・節電中ではありませんか。	・節電を解除します。
	・便座ヒーターオートOFF機能が働いていませんか	・便座ヒーターオートOFF機能を解除します。
脱臭ファンが回らない	・脱臭が「切」にセットされていませんか。	・脱臭を「入」にセットしてください。
	・着座センサーに紙・布・ゴミなどが付着していませんか。	・着座センサーを掃除してください。
脱臭ファンが回りっぱなしになる	・不適切な便ふた用カバーを取り付けていませんか。(着座センサーにカバーがかかっていますか。)	・便ふた用カバーを外して使用してください。
	・脱臭カセットにホコリなどが付着していませんか。	・脱臭カセットを掃除してください。
脱臭効果が弱くなった(ニオイが気になる)	・脱臭カセットが寿命ではありませんか。	・脱臭カセットを交換してください。
	・本体がロックされていますか。	・本体をしっかり押し込んでください。
本体がガタつく・ずれる	・本体固定プレートがゆるんでいませんか。	・本体の固定プレートの固定ボルトをプラスドライバーで締め付け直してください。
	・故障ではありません。温水洗浄便座が正常に作動するためにモーターが動いている音です。水勢の調整、洗浄位置の調整に異常がなければ正常です。	
本体からグググッと音がする。	・電源プラグをコンセントに差し込んだとき ・「電源」を押したとき ・便座から立ち上がったとき	

お手入れ・こんなときは

仕様

注意
この商品は日本国内向け仕様です。
海外での使用はおやめください。

項目	内容	
品番	JCS-310DNN(脱臭付)、JCS-310ENN(脱臭無)	
定格電源	AC100V 50/60Hz	
定格消費電力	300W(本体255W、便座45W)	
区分	貯湯式	
年間消費電力(2012年基準)	174(245)kWh/年 ※1	
外形寸法	幅473mmX奥行556mmX高さ154mm	
給水方式	水道直結式	
質量(便座本体のみ)	約4.0kg	
電源コード	長さ1.0m	
使用水圧範囲 ※2	0.069MPa~0.735MPa	
温水洗浄	ツインノズル	おしりノズル・ビデノズル
	おしり洗浄	400~700ml/min
	ビデ洗浄	600~900ml/min
	水勢調整	3段(弱~強)
	温水タンク	0.91ℓ
	温水温度	切、約36℃、約38℃、約40℃
	安全装置	温度ヒューズ・空焚き検知回路・高温感知スイッチ
脱臭装置	脱臭剤	脱臭カートリッジによる化学吸着方式
暖房便座	表面温度	切:室温、低:約30.5℃、低中:約34.5℃、中:約37.5℃、中高:約39.5℃、高:約41℃
	安全装置	温度ヒューズ
その他の安全装置	漏電ブレーカ付きプラグ・着座センサー(内蔵)	

※1 省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸かし方式などの種類別の計算式により、4人家族(男性2人、女性2人)で1日あたり、おしり洗浄4回、ビデ洗浄8回、男性小用4回で使用した場合を基準に算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算出しております。
()内は、タイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量となります。

※2 使用水圧範囲以外では、十分な性能が得られない場合があります。

●本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。

点検のお願い


安全に長くご愛用いただくために、
日頃から点検を行ってください。

日常点検

点検項目	電源コードが熱くなっていませんか? 傷んだり、挟みこんだりしていませんか?	故障したまま使い続けると、 火災や感電、室内浸水の原因 になります。すぐに使用 を中止し、電源プラグを抜き、 止水栓を閉め、お買い上げの 販売店、または当社に連絡 してください。
	便座が異常に熱いときや暖かくなるときはありませんか?	
	便座の開閉はスムーズですか? ガタツキはありませんか?	
	配管や本体から水漏れしていませんか?	
	焦げた臭いはしませんか? 異音・異臭はありませんか?	
本体や便座にひび割れはありませんか? ゴム脚は外れていませんか?		

定期点検のおすすめ

- 定期点検
安全に末永く快適にご使用いただくために約5年を目途に定期点検を受けていただくことをおすすめします。(定期点検に要する費用は有料となります)
- 負圧破壊装置の点検
負圧破壊装置が故障すると水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になりますので点検が必要です。有料となりますが、定期的な点検を受けて頂くことをおすすめします。
- 定期的な部品工交換のお願い。
部品が磨耗・劣化すると水漏れの原因になりますので交換が必要です。
※磨耗・劣化する部品について：止水栓・温水タンク・洗浄ノズル・便座・便ふた・スローダウン機構・脱臭ファンなど。
※部品交換については、お求めの販売店または当社にご依頼ください。製品状況により、磨耗箇所以外の部品の交換も必要な場合があります。



愛情点検

長年ご使用の温水洗浄便座の点検を!

こんな症状はありませんか?


- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 本体が異常に熱い。●異常なおいがする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店又は当社に相談してください。

製品の長期使用に関する本体表示

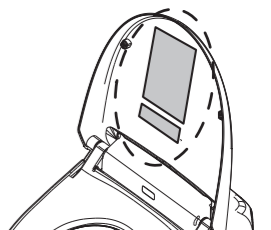
- 製造年表示
経年劣化により事故に至る恐れがあることをお知らせするために、本体に製造年を西暦4桁で表示しております。
- 想定安全使用期間
※「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。
一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で適正な取扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として想定されています。
この想定安全使用期間は無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を補償するものではありません。



警告

【想定安全使用期間】10年

想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。



標準使用条件	電圧・周波数	AC100V・50/60Hz	機器の定格電圧・周波数による
環境条件	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃・0.2MPa	JIS A4422 による
負荷条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定時間	4人家族(男性2人、女性2人)において、大便:1回/日・人、小便男性:4回/日・人、小便女性:4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

部品の保有期間

- 当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年保有しています。(保有期間終了後は部品がない場合があります。)

転居されるときは

転居で、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い上げの販売店にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介いたします。
※再設置に要する費用は、保証期間内であっても有料です。

お手入れ・こんなときは